

繪日記

自七月十八日

五年

野村華子

(七月十八日) (水曜日)

今日は、二時間目から授業が始まった。國語の時間に、十二炭焼小屋をお習ひした。とてもおもしろいお話だった。三時間目は、國史で、大化のまつりごとをお習ひした。今日で終るので私は、一生懸命宮地先生のおしゃることをうめおびた。四時間目は、地理で、濃尾平野の近くをお習ひした。地理の時間は、とても楽しいものだ。始めてお習ひした時よりずっとよくなりました。やうになった。午後は、お裁縫で、下ばきを作つてといふので感想を書いた。これは、下ばきの型紙の取り方、三は、制服の洗ひ方だった。お裁縫の時間おすんであら、五年女子で、級會をした。皆さんいろいろなることをおつしやうた。私もいった。これらわりのことをなにおやうと思つた。級會おすんであら、圖畫室のおやうををした。今日は、一日よい子で楽しくぐくらすた。



楽しくぐくらすた。

七月十九日(木曜日)雨曇

今日は、午後めら、石田先生の壮行会があるの、午前中、先生方はお餅つきをなされた。私たちは、一時間目の算数だけして後は、自習だった。五年女子は、石田先生にさしあげる作文を書いた。私は、白兵戦をやったことを書いた。午後は、前田寮にみくつ、お風呂に入った。とてもよい気分だった。こうして、一週間は一度でもお風呂に入れろのは、みな兵隊さん方のおめげだ。五時に壮行式をした。母学校へ行った。石田先生はきれいな国民服をきてくれた。代表は、所澤さんで、おめめのことばをよんだ。お式がすんでから、神社に行つて、武運長久をお祈りした。石田先生の他に、四人いっしょにやった。お祈りして、母学校にめへつて、夕食になった。先生がつけておいて下さった。



とてもおいしい。このお餅も、先生方がおついで下さったのだ。先生方は、二子室下、いろいろな歌を歌って、いらっしゃる。石田先生は、さいごは、のんきな父さんを歌って下さった。夜は、前田寮にいらっしゃって、佐久間物語りをして下さった。先生の中、學時代にしたづをなされたのだ。今日は、一日楽しくぐらさせた。



いなか 修てめりやね

七月二十日(金曜日)晴曇雨
今日の午前中は、日本晴だ。一時間目に音楽で、海をお習ひした。とてもよい歌だった。二時間目は、國語で、ぼくの子馬を始め、お習ひした。私たちがぐらゐの人が書いた。作文だった。とても上手に書いてある。三時間目は、算数

お晝寝



神社の木の下の下で、お習ひした。今日は、三十四頁をやった。四時間は、理科だが、算数にめめつてつづきをお習ひした。とても暑く、すぐ眠むくたなうししま。午後は前田寮にめへつて、お晝寝をした。あまり眠むめめたの下、五時十分前まで、寝た。六年女子は、立野ヶ原へじやおいもを取りに行つて下さった。私は、この暑いのに御くらう様だと思つた。みんなこんな暑いのにいやだね。お私たちだけいただけなのならいいけれど、つまらないめ。というね。たの下、私は、おいめめままだと思つた。

(七月二十一日) (土曜日)

今日は、休養日だ。午前中、前田寮にへつて、日記をつけてみると、前田さんの方にお童謡のレコードをあげますめらう。いらつしやうし下さい。とおつしやうたの下、日記の途中だ。お坂ロさんとお座敷へききに行つた。いろいろな歌をあげて下さうた。とてもおもしろめつた。まことちゃん、針をいたづらしていたの下、前田さんのお姉様にしめられしりました。少したつと、有賀先生のお出発用意とおつしやうたの下、急いでしたくをした。午後は、前田寮にめへつて、お母様に、葉書を書いた。夜は、前田寮で、お話や、歌やなぞの會をした。私は、なぞをした。坂ロさんは、御本をよんだ。夜は、とても楽しめつた。



喜楽は
まーいーのりーね

パカパカ
アヌアヌ
サカサカ
アヌアヌ
カタカタ
アヌアヌ
カク

二十一日(日曜日)(曇り小雨)

今日は全校鍛練日だめ、曇りなので、行軍に出た。ななだめ、むし暑くて、行軍するのびいやになっちゃった。ため、女學校まで、坂口さんとばんばがすいてしまった。午後には、前田寮にめへって、少しお晝寝をした。今日も、前田寮で、レコードを聞かせた。聞いた。なんだめ途中で、頭が痛くなっちゃったので、またお晝寝をしてみました。今日は、一日むし暑くて、ばんやりしてしまいました。



(七月二十三日)(月曜日)(晴)

今日は、第一日目の授業だ。有賀先生と茂木先生は、御病氣で、寝ていらつしやる。一時間目は地理で、濃尾平野の近くにある。大きい町を地理に書き入れた。二時間目は、國語で、炭焼小屋の全書キをした。三時間目は、圖工で、井田をお習ひした。四時間目は、算數で、時計のまはり方をお習ひした。午後には、四時二十八分に、英靈送りに、福光驛に行つた。今日は、制服を着てお送りした。少したつと、上原さんのお母様お面會にいらつしやう。上原さんは、とてよろこんだ。いらつしやう。夜は、前田寮にめへって、日記をつけた。

夜日記をつけてある。



(七月二十四日(火曜日)(晴))

今日めらうなんだめ。ほんとうの
真夏のやうに思へる。二時間目も
二時間目も自習の下、日記をつ
けた。午後は、坂ロさんと上原さ
んと八百谷さんと私とで、トラ
プをした。五十一、四十一、それ
負めんをした。と一もおもしろ
うめった。他の組は、運動場
で遊んでいた。今日めらう、一週間
の間、兵隊さん、福光校へおと
まりになった。七、敵がこのへん
きた時にやつつけ、下せる練習
をなせ、ついで、ついで、ついで、
兵隊さんも、色が真黒だ。

元気な兵隊さんの操練



(七月二十五日(水曜日)(晴))

今日はとてもよいお天気なの
中、行軍で、げんのしゃうこを
行った。小矢部川をそって、男子と
女子にわかれた。とても遠い
でいやになつてしまった。途中は、
河原いちがなうとスモ、じくし
てたべて見たらうとスモ、じくし
る所は、あまめった。げんのしゃう
こを取りにきたのに、いちごばみ
りたべてしまった。めへりに、ほう
きを取った。まだ青の下に、お
た。二つつぶしてしまつて、三つめに
やつと下きあぶつた。午後は、
前田寮にめへつて、お晝寝をした
とてもつめあつたので、よく寝
れた。

まもなく行け、さうせんりた



夕食は、おみやげで、おなみおなほの
 たみ、おみやげに、きこうりをいれた
 だみ、なみあった。夜は、坂口さんと
 高島さんと、八百谷さんとで、トラ
 ープのつづきををした。



七月二十八日(土曜日) (晴)
 今日もよいお天晴だ。おみやげに、小矢部の下流の方へげんのしゃ
 うこしを取りに行つた。の間より
 たくさんあった。途中まで行く

と、おみやげの、おぢいさんお、おみや
 づりをしていった。とても上手にと
 れる。魚入れの中は、たちまち、六匹
 九匹と、びちびちはぬれぬれ。あへりは
 げんのしゃうこしは、取めないうで、あへり
 た。午後は、前田寮に、おみやげ、お書
 寝がすんで、あう、いり、おみやげを
 いた。



七月二十九日(日曜日) (晴)
 今日、全校鍛練日だ。午前中、二
 時間目まで、した。始め、おけ足をし
 て、あう、おみやげをした。私は、赤組だ
 始めのうち、おみやげ、おみやげ、お
 勝った。おみやげ、おみやげ、お

ゆだんをしたらしくく、だんだん
 赤お勝つてきた。とうとう赤お勝
 った。私はうれしくてくしゃ
 みなみあった。なんでも、おんばは
 馬のた。三時間目は、國語で、星の
 話をお習ひした。四時間目は、
 くらん會を見に行つた。とても
 きれいなものばありだ。午後は、
 前田寮にみへつて、お晝寝をした
 起床になつて、お賀先生と
 茂木先生がお作りになつた。お
 だんごをいたただいた。とてもお
 いしめつた。夜は、ふ矢部川へお
 さんぽに行つた。とてもすげしく
 よい氣持だつた。

や矢部川はソク行き
 いちばん



七月三十日(月曜日) (晴)
 今日はお休養日だ。午前中、お風呂の
 まきを運んだ。そして、おまの世
 話をするのを、ゆりあてて、下さつ
 た。そして、めつうしく、敷ぶとんを
 屋根に干した。午後は、前田寮に
 へつて、ふとんを取りこんだ。
 八百谷さんと、私のお、屋根の上にあ
 がつた。どのふとんも、ふゆゆだつ
 た。取りこんで、めつう、坂ロさんと、お
 洗濯をした。とてもよい氣持だつ
 た。夜は、日記をつけて、めつう、大
 沢さんに、トランプをみりて、一人ト
 ランプをした。



(七月三十一日) (火曜日) (晴)

今日は、第一日目の授業来た。朝會
おすんで、二時間目は地理で、京都、
奈良のぼん地をお習ひした。

二時間目は、國語で、夏といふ
だいで、詩を作った。私のは、
くになつてしまつた。三時間目は

算数で、急いで、~~考~~があつた。
四時間目は、~~圖~~で、製圖であ

しんをつけた。良上になつた。私は
おしのこと、前田察にのへつて

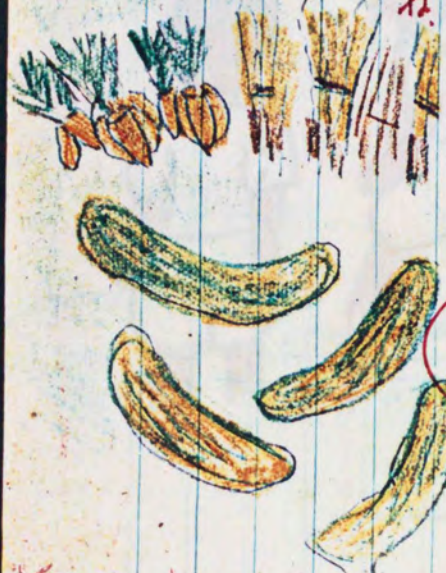
つた。午後は、お風呂あつて
入浴をした。お風呂あつて

めら、あせし、~~ず~~をうけた。
早して、夕食後、五年女子は

おやさいを取りに行つた。と、
も長くて、おしし、~~の~~な

ばめりだつた。それ、~~の~~たんと
と、ふきがあつた。

いんどうさきでしたわ



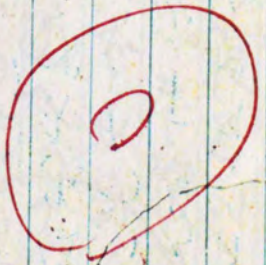
子どもたち

夏の太陽

あびなが

すくのが

行くのびん



八月一日(水曜日)(晴)

今日あつもう八月だ。午前中は、山下寮あつ、女学校へまきをを運んだ。とても暑くて汗がたたらたらうなびれし来る。二十めい近く運んだ。書食はいつもより早くいたただいた。おなみあべこくだったの、とでもおもしろいあった。午後は、前田寮にあつて、休養をした。私は、日記をつけた。夜は、小矢部川におさんぽとして行った。川の中に入れた時はとても楽しめた。今日は、一日楽しくくくくさせた。

とても、いい気分がする



八月二日(水曜日)(晴)

今日は、二時間目あつてお授業が始まった。五年は、午前中、圖書館で、空襲の夜といふ小だいで、作文を書いた。午後は、うれしい。小矢部川で水泳をするのだ。前田寮にあつて、したくをした。吉波寮の前の河原へ入った。一番に山田さんが泳いだ。有賀先生も私たちの所へこられた。そして、一人づつけんさをしていた。だいた、五年女子は、皆んなばた足は、出きる四年女子は、田中さんと、小泉さんお泳げるので、私は、まけてはたへんだと思つて、一生懸命練習した。少したつと、有賀先生が、上がりなさいと、おつしやつたので、急いで河原へ上がった。そして、お洗濯をした。

ほんとに夏らしくなりました



八月三日 検

酷暑に入り、たつせうわ、
又誤りまかちてあり、たから、ケウイ、

(八月三日) (金曜日) (晴)

今日は、三時間目まで、お授業
して、午後は、全員で、水泳をし
た。この間は、ばた足だけだった。お
今日は、平泳をお習ひした。始め
八百谷さんが泳げるやうになつたの
で、私も出きると思つて、やうい見
たら、出きたので、とてもうれ
しあつた。あまり深い所まで、
行つたので、おぼれてしまった。
少しあばれてゐると、何久澤
先生がおたすけて下さつた。
水泳がすんで、あら、前田君
におへつて、いり米をいただ
いた。



(八月四日) (土曜日) (晴)

今日は、午前中、九時あつ、水泳
が始まつた。今日は、茂木先生もお入
りになつた。終平に、三部六年お、
五六人出て、ひび泳ぎの競走があつ
た。向笠さんの弟さんも出た。五年
生なのに、よく泳げるものだと、私は
感心してしまつた。午後は、前田寮
におへつて、お晝寝をした。とても、せ
なみおしみて、なみなみ眠れなみ
いた。お晝寝がすんで、あら、おやつを
いただきます。夕方は、二子室のおさう
じをすませ、軍歌えん習をした。
夜は、あした早く起きるので、すぐ
寝た。

軍歌えん習



八月七日(火曜日)(晴)

朝、洗面の前には、き物のせいとえ
が、あった。班別に並べた。いつもこの
やうに、きちんとしてをみると、
思ふ。今日の水泳は、中止となり、
十一日の日に、今日の行事を、行ふ事
に、なった。山下寮が新しい。本田寮
にうつる。作業のためだ。そして、私
達は、自習して、めた。そして、私
達、おもしろい。今日、おもしろい
おもしろい。おもしろい。おもしろい。
だ。おもしろい。おもしろい。おもしろい。
くれで、おもしろい。おもしろい。おもしろい。
さん出た。おもしろい。おもしろい。おもしろい。
ただ、いた。午後、前田寮に、帰る
途中、藤本校長先生に、お話し
た。前田寮に、あつて、お話し、荷物の
せいとんをした。お三時に、お話し、
た。おもしろい。おもしろい。おもしろい。
おもしろい。おもしろい。おもしろい。
おもしろい。おもしろい。おもしろい。
いろいろ、校長先生のお話し、あつ
た。先生のお話し、では、お話し、
皇右陛下が、お話し、あつた。お話し、

十三本は、皆焼けた。お話し、
て、お話し、お話し、お話し、
下のやうだ。お話し、お話し、
るのだ。お話し、お話し、
石・海の中の物、私達も、その根の中
だ。お話し、お話し、お話し、
方へ、お話し、お話し、
お話し、お話し、お話し、
私達も、お話し、お話し、
お話し、お話し、お話し、
夜、お話し、お話し、
と、藤本先生が、お話し、



八月八日(水曜日)(晴)

今日は朝會後、神社の境内で奉納式が行われた。しづみにお勅語が響きいておごそかだった。身も心もひきしまるやうだった。兵隊さんが訓練してらうのしやる。ぎさうしていしやるので、畠の方を見てもちよつとゆめうた。お教室で少も慰問文を書いた。そして、本田寮のお掃除のお手傳ひし行った。先生方も働いていらした。二階の空箱をおくらの中へはこぶ時窓から下へりレー式にする。私は、お庭へ出てうけ取った。加藤先生や何久沢先生おはんたいあしやるのでおもしろい。ゆめをはいたりふいたり一生懸命にやった。少したつて、お晝食に行った。おなかがへこし働いた後なので、御飯がいつもより、ずつとずつとおいしくいた。けた。午後寮に歸へて、みると、たみお、すあり上つて

はたらく喜びのそと

また。五年女子は慰問文を書いた。四年女子は、お洗濯をした。



(八月九日)(木曜日)(晴)

今日は本田寮に、荷物をぜん運んだ。始め、新家さんの「行李」を運んだ。とて、重なり私は、へたばるみと思つたが、本田寮までおんばった。おふとんも箱も運んだ。途中のおふとんを運んでみる時、前田さんのお姉様がいらつしやつて、「おまひでせう。たいへんね」とおつしやつた。午後は、お風呂に入った。とてもよい氣持だった。お風呂めう、

出て、大沢さんにあせしらうござ
つけていた。汗



八月十日(金曜日) (晴)

今日は、午前中、自分のすきな、自習
をした。私は、日記をつけた。お
晝食の前、大沢さんと上原
さんと、萩原さんと、私と下、床
屋構へ行って、なんた、なが
いやうだ。だがともさつぱりし
た。床屋さんを結た時、すぐに、
けの平とで、上原さんたちと、
ふへいをいってしまつたので、
めるあつたと思つた。お晝
食は、四人下いた。だいた、お晝

少しも如長めるやうな、汗は、
なめおすいて、ぬたので、と、
おいしあつた。午後は、前田寮
にあへって、休養した。



八月十一日(土曜日) (晴)

今日は、午前中、くさつた、あ
をよつて、日まなので、勤場
下、る、日記をついた。兵隊さん
は、演習をして、いっつしやる。午
後は、小矢部川で、水泳をした
前野さんと、小林さんは泳びな
く、ぼんやり立って、いた。

手を取ってあげた。前野先生は、少しおよげるとなりました。水泳は、二時半に終わった。三時にふみした。おじやぶをいいた。いともおいしあつた。

おいし
おじやぶ



八月十二日(日曜日) (晴)

今日は、午前中、お裁縫だけだった。いよいよ、三のシャワーに入るのだ。私は本おたいたので、大沢さんに見せていた。今日は、早く型紙に入りたい。たたくて、うがなめつた。そして、午前中は、自習をした。午後は、大沢さんたちと、トランプをしながら遊んだ。一つ新しいやり方をおしへていた。

夜は、前田寮にめへって、いり木を有賀先生と、茂木先生おいらなほして下さつた。たのをいいた。こりこりして、とてもおいしあつた。

説明



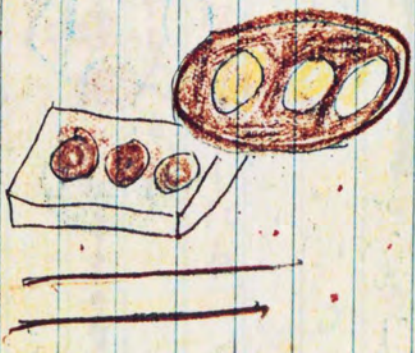
八月十三日(月曜日) (晴)

今日は、二時間目のお裁縫の時間。前に、有賀先生おいらなほして、お葉書とおあつしやつて、葉書を出して下さつた。見ると、本日の夕方、城端へまいった。そして、明日の夕方、城端へまいった。と書いてあつたので、私はとび上がるやうに、うれしあつた。お裁縫の時間は、型紙を取った。大沢さん

八月十五日(水曜日)(晴)

今日は、午前中体重よくてい
あつた。前よりさあつて、260にな
てしまった。そして、じゃがいも
のめをむいた。手でむくので
なめなめむけはいい。じゃがいもを
むいてお湯で洗った。お食事まで、本を
読んでいた。午後は、夕飯は、
トランプをして遊んだ。夕食は、
おはぎと、おいもだった。とても
おいしかった。

いっ
ます



(八月十六日)(木曜日)(晴)

今日、朝食後、情報があつた。つも
とちが心情報だ。まづ最良の日
本が、無条件降服をしなければな
らなくなくなったのだ。それをも、原
子爆弾といふ爆弾を作つたあつ

だ。天皇陛下が、ラジオで、放送さし
たこと、もくわしく話して下
した。私たちは、皆なしぜんて、ほろ
く、と涙をなおした。食器を洗
つて、お湯で洗った。午前中
は、大東亞戦争終結の大詔を拜し
た。といふたいで感想文を書いた
午後は、前田寮におへつて、お風呂
に入った。とてもよい気分だった。

あつた。はにかうかうしたら
お国のため、
なまをせう。



(八月十七日)(金曜日)(晴)

今日は、一日休養日だ。午前中、前田寮
におへつて、私は、前めげ、ふきん、ハンケチを
お洗濯した。とても気分がよつた。お
洗濯がすんでおへつ、本を見た。少し見て
みると、眠くなつたので、うとうと眠
りました。午後は、お昼寝をした。

お晝寝がすんであつ。おやつに、い
 おまじりた。とてもおいしあつた
 夜は、日記を、始めあつ見ると、
 まただんだんぞつになつてきた
 ので、これめ、うでも、きれいにあ
 うと、思ふ。



八月十八日 検
 日記の少し、亂雑に、つらましたね
 反省して、終つて、さう人とわ
 日本人に、今あつたに、経験した、と、さうい
 いことか、ア、来ました。
 あつた、か、しつ、つ、し、な、い、と、減、ひ、て、さ、あ、の、ま、す。
 ねん、な、氣、持、を、進、ん、で、行、つ、た、ら、よ、い、か、考、へ、て
 ぶん、を、さ、い。

(八月十八日) (土曜日) (晴)

今日は、一日目のお授業だ。五年生は
 自習をした。日記をつけてあつ、この
 ごろ、ちつとも、おべんきやうを、し、な、あ、つ、た
 ので、國語の新字のあけ、こ、を、し、た。
 三時間目の時、大澤さん、お、ぬ、む、り、を、し
 て、い、ら、う、し、や、つ、た、ら、う、兵、隊、さ、ん、の、方、が、面
 會に、い、ら、う、し、や、つ、た、ら、う、少、な、い、つ、て、い、ら、う、し
 や、つ、た、の、で、御、寫、眞、を、見、せ、て、い、た、だ
 いた。大澤さん、お、四、才、の、時、お、お、り、を
 な、さ、つ、た、御、寫、眞、だ、と、て、も、お、は、い、あ、つ、た
 午後は、トラップをして、遊んであつ、大
 澤さん、お、ぬ、り、を、を、い、た、だ、い、と、ぬ
 った。夜、前田寮に、お、へ、つ、て、あ、り、ん、と、を
 いた、だ、い、た、と、て、も、お、い、し、あ、つ、た。

お、い、し、い

あ、り、ん、と、う

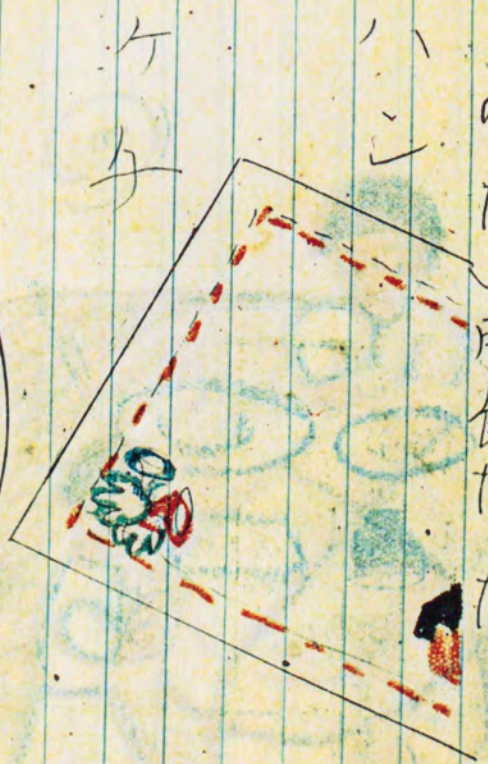


（八月十九日）（日曜日）（晴）
 今日には、第二日目のお授業だ。
 そして、めぐりめぐりしく、國史があつた。四時間目のお習字の時は、二王山門老木のお清書をした。老といふ字が「ばんへた」になつてしまつた。午後は、前田窓にのへつて、日記をのけたり、お書寫をしたりした。そして、坂口さんと河井さんと私とでは、おききをおひに行つた。あへつて、おききをおひつた。お菓子をおいた。だいた

二王山
 門老木
 五女野村華子

（八月二十日）（月曜日）（晴）
 今日には、第三日目のお授業だ。三時間目の國史の時間に、しく

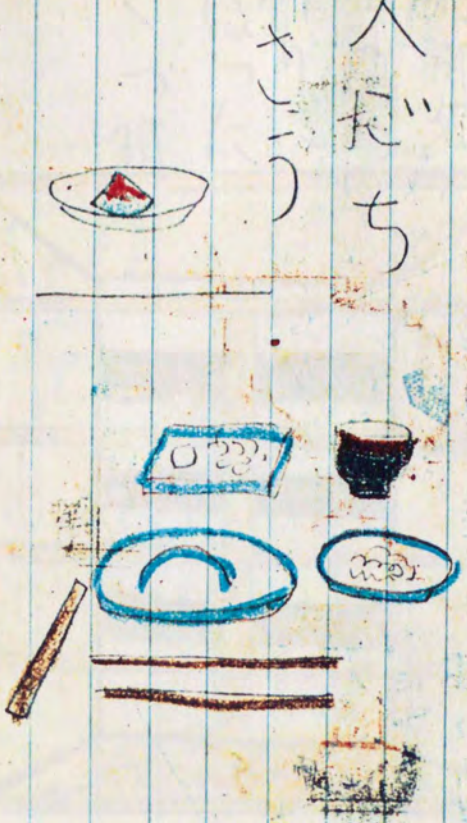
だりであつた。日本をたて直す私の考へと、二大化の改新についで、わらばん紙に書いた。午後は、女學校で、休養した。私は、ハコチを作つた。遊んだ。上原さんと坂口さんおじいちゃんをしてお下さつた。お上手だつた。そして、夕食は、おききをおひつた。だ、用食だつた。



（八月二十一日）（火曜日）（晴）
 今日には、四日目のお授業だ。そして、圖書館で、おききをおひつた。今日で、集團疎開して、もう一年たつたのだ。だが、私は、十月になつた。なければ、だめなので、さんねんだ

午後は、女學校にいた。夕食は、たぐさんごちさうぶあった。白い御飯に、おじゃおと、きうりもみとおなすのいたのと、あんづめだった。夜は、前田寮にめへって、今年始め、すいおをいたたいた。とてもおいしめった。

大長ち



(八月二十二日) (水曜日) (晴曇)
 午前中 前田寮にめへって、萩原さんのお荷物をほといて、三階に運んだ。そして、今日は入浴の日なのよ。かさい方めらう、お風呂たきをした。お風呂がわいてめらう、みみ洗ひをした。とてもよい氣持だった。午後は、前田寮に

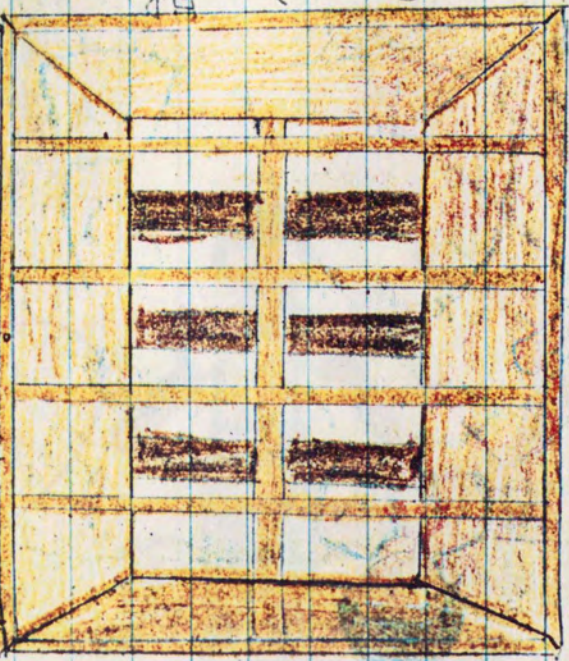
お風呂に入った。夜も前田寮にめへって、トマトと、あんぱんと、いり豆をいたただいた。とてもおいしめった。



(八月二十三日) (木曜日) (曇雨)
 今日、休養日だ。午前中、何部先生がくつ箱を作った。下さるので、五年女子は、木を運んだ。そりや、私たちは、荷物のせいりをした。十一時には、有賀先生に見ていただいた。そして、下へ行って見ると、りっぱはなくくつ箱が上って

いた。今日あうくつつのせいとんもでき
 る。う水しくくくくくくくくくくくくく
 った。そしてくつと、あうらうらうら
 たなにおいた。午後は前田寮
 にあへつて、一月ぶりに北海道のお
 はあ様にはがきを書いた。

何部先
 生のお
 作りに
 なった
 くつ箱



く見まらん

くん

八月二十四日(金曜日)
 今日、第一目の授業だ。一時間
 も二時間も自習下、三時間目の
 畫の時間に、運動場をしゃせいをし
 た。なみなみむづのしくて、出き
 上がった。高島とえはあが

お上手だあう、何部先生にほめられ
 たので、私も負けないうらに一生
 に書いた。四時間も自習なので、くつ下
 あばのつづきをあんだ。午後は、女学校
 で休養した。



八月二十四日検

良上

八月二十五日(土曜日) (曇)

今日は、午前中、阿久澤先生あ久しが
 りに歸りになったので、とてもうれ
 しかった。一時間目は、地理の考査が
 あった。始めてなので、とてもむづ
 しかった。午後は、トラウプを
 作って遊んでみると、有賀先生が
 おやいやいを取りに行きますと、あつし
 ったので、ソソ下、用意をしてく
 せげん寺へ行った。私は、坂口とえ
 と運んだ。一回運んでもあまった

めなの下、口にははださなみつた。
 朝會の時、^歩おけいこをしたの
 で、二時間目がぬけて、二時間目みら
 始まった。そして、遠泳をお習いし
 た。午後は、女塾子校下休養した。



(八月二十八日) (火曜日) (曇)

一時間目の音楽の時間、海をお習
 しました。二時間目は、國語、遠泳をお習
 しました。そして、文をゆけた。四時間
 目は、算数で、四十四頁のたし算
 と引き算のひつ算をした。午後
 は、前田寮にあへつ、おみ洗ひをし
 て、お風呂に入つた。そして、
 氷永をやりばしにさしたのをい

だいた。二階まで行くと、とけるとい
 ふの下、下で、立つていた。だいた。つ
 めたくて、とて、もよい氣持ちだった。



(八月二十九日) (水曜日) (晴)

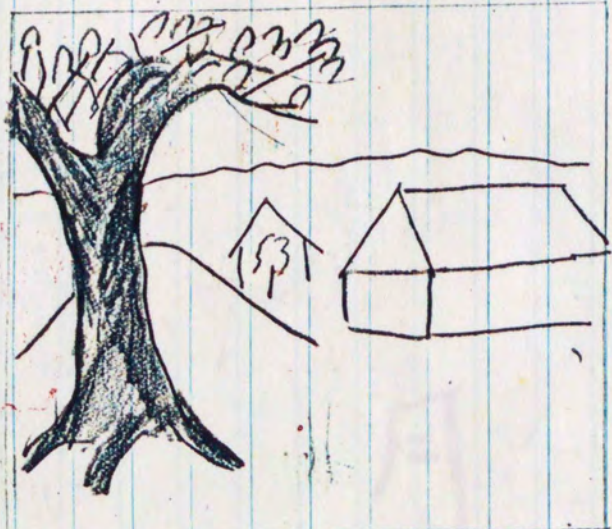
今日は、休養日だ。午前中前田寮
 にあへつ、日記をつけた。おべんき
 やうをした。日記をつけた。そして、おやつ
 に、めんぱんをいただいた。とて、も
 おいしだった。午後を前田寮にあへつた。
 私は、頭が痛かった。頭をひ
 やして、お晝寝をした。

めんぱん



(八月三十日)(木曜日)(晴雨)

今日は、一日目の授業だ。一時間目は、国語で、海底を歩くをお習ひした。二時間目は地理で、大阪湾をお習ひした。三時間目は、図画で、寫生をした。阿部先生が遠くはとでも上手に書けたとあって、嬉しかったので私はうれしかった。
午後は、女學校にいた。私は算数のしくみを書いてみた。トランプを作つて遊んだ。



(八月三十一日)(金曜日)(雨)

今日は、二日目のお授業だ。朝會がすんでから、圖書館へ行った。一時間目は、國語で、海底を歩くをお習ひした。四時間目は、お習字で、「工夫」を作完成をお習ひした。午後は、前田寮にめぐり、荷物のせいとんをした。そして、おやつに、いいとん、カンパンをいただいた。夕食後、五年生お、二号室のおさうじをした。夜は、前田寮にめぐり、私は、トランプをした。そして、茂木先生に、ハイチのお話をしていただいた。とともおもとろあつた。



九

月

(九月一日) (土曜日) (雨曇)

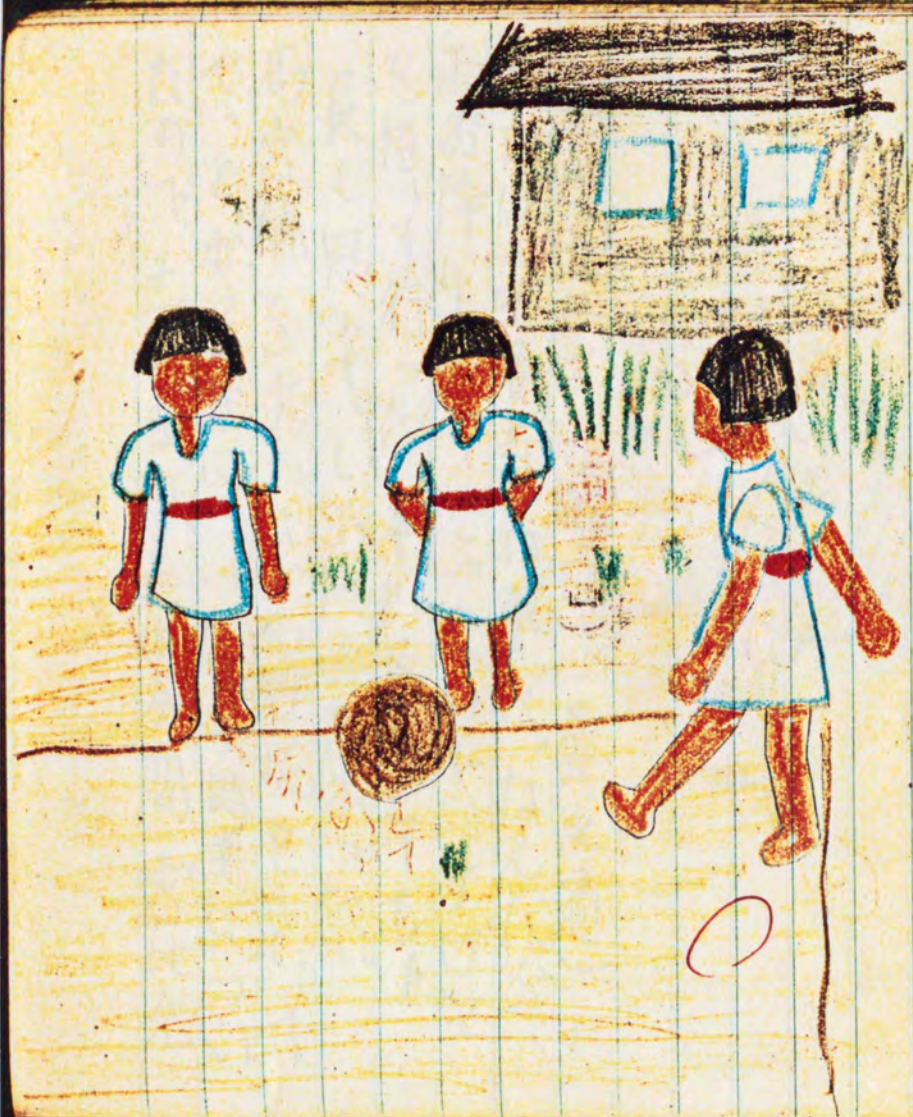
今日あつ、九月でもう第二学期のお授業が始まるのだ。朝の時間長に仁名式があった。五女は、中川さんだ。算数の時間に、まをゆになほすのをお習ひした。二時間目は、國語で、十七秋のあと、水をお習ひした。四時間目は、理地で、神戸と、紀伊半島をお習ひした。午後は、枝豆のおやつをいただいた。あつ、新しく出きたつくえを、前田寮に運んだ。

①



(九月二日) (日曜日) (晴)

今日は、全校鍛練日だ。九時より
始まって、半まで、体操や、行進の
練習をした。九時半から
十時半まで、ホトルをした。そして
おもしろい文だった。四時間目は、理科で
めびについてお習ひした。あしためらう、少
しの間、研究をするのだ。午後は、女學
校にいて、日記をつけたり、トランプをし
たりした。私は、日記をつけてみる、夕食
まで、お晝寝をした。夕食がすんだら
運場下、遊んだ。私は、上原さんと、家あ
つたことやしたことをお話しでいた。前
田寮にめへって、本をよんだ。



(九月三日) (月曜日) (雨後曇)

今日は、四日目のお授業だ。一時間目は、算
数だが、自習だった。二時間目は、圖畫で、
私は、寫生を出さずお習ひした。三時間目
は、國語で、秋のおとろれをお習ひした。
とてもよい文だった。四時間目は、理科で
めびについてお習ひした。あしためらう、少
しの間、研究をするのだ。午後は、女學
校にいて、日記をつけたり、トランプをし
たりした。私は、日記をつけてみる、夕食
まで、お晝寝をした。夕食がすんだら
運場下、遊んだ。私は、上原さんと、家あ
つたことやしたことをお話しでいた。前
田寮にめへって、本をよんだ。

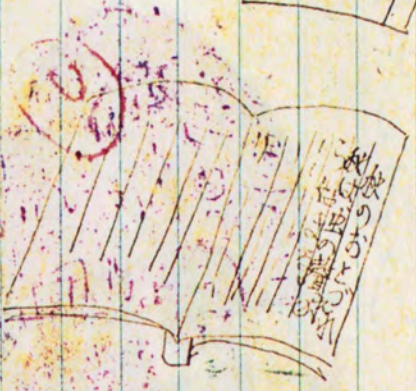


(九月四日) (火曜日) (雨)

今日は、五日目のお授業だ。一時間目は、音楽だった。お、女学校の方のおおめひにならるの、自習をした。

二時間目は、秋のおとづれを全文書きした。三時間目は、算数で、

四拾五入をお習ひした。午後は、理科もお裁縫も自習なので、算数のしりくはないをした。



(九月五日) (水曜日) (曇、後晴)

今日は、安居寺行軍だ。なんだお、雨が降りやうだった。なので、すげ笠を持って行った。午、前おとも、長く思へて、しめたおなあった。

高宮橋を遠って、西野尻を遠、いやつと、安居寺についた。十時半に、たの下、十一時まで、三十分間、宮地先

生のいろいろなお話があった。安居寺は、今から約三百年前ぐらゐに出きたの下、古いお寺だ。おへりに、西野尻で、野采をいた、おへった。私は、おなすを持って、女学校に、ついで、少し休んで、おやつに、すいめと、枝豆をいた、ただ、た。とてもおいしめった。



(九月六日) (木曜日) (晴雲)

今日は、休養日だ。午前中、この間のつづきで、お風呂たきをした。私は、大沢さんの次に、いた。とても暑くて、なんだお、おむたくなつてきた。二三、入れて、少し、顔に手をあてて、

おると、ついうとうといぬむり
 をしてしまつた。そこへ、ちやう
 ど、萩原さんおつた。しやつたのも
 めはつた。
 午後は、前田寮におつて、お
 風呂に入つた。夜、茂木先生が
 御病氣になつたので、郡先生が
 いらつしやつた。ハイ、分の
 本をよんでいた。



(九月七日) (金曜日) (雨と曇り)
 今日、新しい時間表だ。一時
 間は、地理で、伊半島をお習ひした。
 二時間目は、圖畫で、自習をした。三
 時間目は、算數で、分數と小數に
 なはすのをとお習ひした。
 午後は、トランプをした。夕、夕
 夕食になりさうなだつた。のど、

しまつて、本をよんだ。



(九月八日) (土曜日)
 今日、一時間目の國語の時間に、十
 八、飛行機の整備をお習ひした。

二時間目は、國史で、自習をした。三時間
 目は、算數で、わり算の四拾五入を
 お習ひした。午後は、五年男子とい
 じまに、投擲球のあけいこをした。喜門
 先生が見て下さつた。あしたは、いよいよ
 投擲球大會なので、一生懸命、練習し
 た。私は、投擲球より、とうみ球の方がす
 きた。五年男子は、とても強い。最後に
 喜門先生に、一人づつつけるあけいこをし

た。夜は、前田寮にみへつて、みりんとうをいたただいた。そして、寝る時に、どうああしたは、お天氣ですやうい、と、祈りなごう、眠むつてしまつた。



(九月九日)(日曜日)(雨)

朝、起きて見る、しとしと、雨が降つてゐるの、ドラ、まらなりな、あ、と思ひなごう、洗面にいった。今日は、雨天体操場で体操をするのだ。朝會後、みけ足をしてみらう、とうみ球をするのだ。うれしく、うれしく、うれしく、たまうなみあつた。あ、と下、雨でもよいこともあるものだと思つた。五年女子は、負けしてしま

つた。とうみ球がすんでかう、赤白にわかれ、ちんあんで、たほすしあひをした。始めのうちには、白が勝つて、たお、終りになつて、とうとう赤が勝つてしまつた。お晝食は、カボチヤのあまにだつた。とてもおいし



(九月十日)(月曜日)

今日は、三時間目が、自習だったので、十八、飛行機の整備の間字のおけいこをした。そして、三時間目に、耳あおをとつて、ただりな。午後は、あやつに、カボチヤをいただいた。とてもおいしめつた。いただいてみらう、松村さんの所へ、あやさいを取りに行つた。みへつて、きつてみらう、茂木

先生あつた。ただ紙に、自分で
 いやだなあと、思ったことを書い
 た。夜は、茂木先生と、みんな下
 トランプをした。人数お多いの
 二つのトランプをした。七なうべ
 と、うすのまろをした。



(九月十一日) (火曜日) (雨時々曇)
 今日、一時間目は、自習だった。二時
 間目は、國語で、飛行機の整備につ
 いていろいろ喜問先生に、お聞きした。
 午後は、女学校下自習をした。私
 は、二年女子と、トランプをした。私
 は、算數をした。夜は、前田寮に
 へって、少女の友を見せたい。だ
 ら、トランプをした。



(九月十二日) (水曜日) (曇晴)

起き起きて、見ると、曇り、曇り、曇り
 お、朝會後は、はればれとした。と
 もよいお天気になった。卒業して、六年
 生は、波多野正作が、箱や、そのほめ
 いろいろな物を取りに行つた。私達は、
 自習をした。少したつと、斎藤先生が、コク
 バンに、十時より國民學校裁縫室にて主事先
 生のお話、各學年、部で、集合、正シテ入場。
 とお書きなされた。お話し、お話し、
 いろいろ喜々とした。お話し、お話し、
 先生が、廊下には、お話し、お話し、
 廊下に並んだ。お話し、お話し、
 してゐると、主事先生が、お話し、
 話が始まる。始めは、お話し、
 それがお話し、文部省の
 こと、今年の冬は、こ
 うらや、お話し、お話し、
 いろいろお話し、お話し、
 東京は、今、五日に、お話し、
 くらのお話し、お話し、
 お話し、お話し、お話し、
 じゃ、お話し、お話し、
 は、お話し、お話し、



つくりしてしまつた。午後は、前田寮に
おへつて、おみ洗ひをしてみう、お洗濯
をして、お風呂に入った。夜は、前田寮
におへつて、一人トランプをしてみう、
綴り方の本を讀んだ。一年生でも
とても上手にみけてゐるので、私は
感心してしまつた。

(九月十三日(木曜日)曇時々雨)

今日は、六日目のお授業だ。二時間目は
國語で、喜門先生に、**行機**の整備
をくわしくお話しして、**良**だつた。三時間
目は、お習字で、みんな**名前**の前おへた
ので、お草紙に練習した。私は、少し大き
く書く、くせなのだ。午後は、前田寮
におへつて、床屋、**今、東京のお母様も、この美しい**
さんの用意と、英**きれいなお星様を見ていられる**
靈迎への用意を
して、學校に行つ
た。私は、行くま
で、鈴木さんに、
トランプをめぐり
遊んでみた。
少したつと、四年



生おへつて來たので、ふさの方の三人お、床
屋さんに行つた。私達は、四時に、福光橋に
集合した。そして、福光驛に行つた。**二柱**だ
つた。女學校におへつて見ると、もう、五時
だつた。五年生のあとののこりは、夕食
後、に行くことになつた。上原さんと、私下
八百谷さんと、佐竹さんとで、二人づつおみ
れで行つた。床屋さんに行つた。お客
様おみう、**髪**の少しまつていた。
長あつたおみみのけは、見る間にきら
れで行く、顔をそよつて、ただく時
あまり眠むく、おねむりをし
まつた。目をさました時は、もう、これ
いになつて**お**た。前田寮におへる時は
真くらだつた。空を見あげると、
銀河をまきこらうしたやうに、お星様
お、きらきらと、光つてゐる。私は、**あ**
あ、きれいだな**あ**と思ひな**あ**ら、**あ**
むいて、足るいた**あ**の中で、今、東京
のお母様も、この美しい、きれいなお星
様を見つゝられる**あ**らう。
前田寮についでみう、カボチャをい
ただいた。と**あ**おいしまつた。

・九月十四日(金曜日)曇時々雨

今日は、砂子谷国民学校に、五、六年はカボチャを取りに行くことになった。朝會前に、大きい方めう、五人前田寮に、傘を取りに行つた。四年似下は、くわ山に、しぜんのみんやつに行つた。福光町めう、少し行つたところ、白い大きなきれいなお花が咲いてゐた。どこまで行つても、山ばみりだ。私は、こんな所に国民学校があるのと思つた。山の下の方には、早稲の穂が、ぎんの波のやうに、きれいに、動いてゐる。東京下は、こんなきれいな所は見られない。お母様や、弟が、見たつ、こんな、喜ぶであらう。砂子谷まで二里半あるのだ。途中に、トンネルがあつた。その下をくぐりぬけると、また山が、つづいてゐる。少し行くと、やつと、一けん家があつた。何久沢先生が、もう少しだ



おんばれく。とはげまして、下さつた。もう、学校が見えた。私が思ったより、近めつた。学校についてめう、二十分間休んで、お式をした。お式がすんでめうおべんたうをいたたいた。学校下、きりりと、おじやのおみそ汁をたして下さつた。とてもおいしめつた。六年生は、カボチャを、二つ持つて、五年生は、一つ持つた。思つたよりめつた。めへりは、いきよりゆつくり足るつた。途中まで來ると、きり雨が、降つてきた。なんだめだまつて、足くと、なめなめつめないやうなので、大沢さんと、お話しなめう足るつた。そして、学校についてめう、休んで、いと、すぐお食事になつた。私があなつを取りに行く時、有賀先生が、いっしやつたので、うしめつた。夕食は、ごちさうたつた。



(九月十五日)(土曜日)(曇晴)

今日は、宇佐八幡宮のお祭りだ。朝會後
六年め、体重測定をした。私は、この時
とおなじだった。それみら、十時半まで
日記をつけた。前の方は、ためてしま
ったので、また、んざつになつてしま
つた。十時半になつたので集合して、
お宮のけいだいに行つた。福光校も、
赤松校も、並んだ。歩いたつと、紙まき
が、五六人いらつた。まはりは
とてもにぎやめだ。一時間ぐうある、
立つていたの下、くたびれてしまつ
た。参拜がすん下みらすぐ、女
校におへつて、お晝食をいただいた。
お腹がすいておたの下、とてもあつ
つた。午後は、
夕食にいたたく
お赤飯を前田寮
でたくの下、私達
が運んだ。とても
重め、おたが、前田
寮まで、おんばう
た。私は、前田寮
にいつてみら、日記



とつけて、ひまのの下、トランプをして、
遊んだ。先生方は、下で、おいしいお赤
飯をたいて下さるのた。五時少しす
きに、出發用意になつた。こんどは、
おきたお赤飯を持って行つた。途
中、手がすべりさうになつた。お、女學
校まで、しつありにぎつて行つた。二階へ
行つて見ると、並木先生と、福山先生
が、カボチャと、めんづめをつけておいて
下さつた。夕食は、大御ちさうだつた。
(九月十六日)(日曜日)(晴)

今日の午前中で、女學校のお教室
ともおわめれた。私達は、九時半まで、
お手洗いののさうじをした。私と、萩原
さんで、つの所を
した。今日で、最
後なので、とくも
きらいにした。
十時みら、
お始まるので、
校庭に集合した。
少し早めつたの
で、んざつあとし



をして、遊んだ。二十分ぐらゐすると、何部
先生が、集合のふえをお鳴しになつた
ので、急いで、集合した。今日も、一時間
ぐらゐ、立つていたが、きのふほどは、つ
みれなかつた。お晝食は、久しぶりに
お裁縫室でいた。午後は、一時
めら成川先生に、体をみていただいた
た。私は、少しわるくて、Bだった。体
をみていただいたら、寮にへつて、
日記をつけた。夜は、前田さんのまこと
ちやんと、花火をした。

（九月十七日）（月曜日）（雨）

午前中、前田寮にへつて、日記をつけてめら
城端のおば様に、はぎを書いた。そして、
前田さんのまこと
ちやんと、ふりしや
うぎをした。柳野さ
んも、八百谷せんも、
入った。私は、むり
なつてしまった。
午後は、みんなの日
記が、まわつてきた
ので、日記をつけ



てめらう、トランプをしたり、久しぶりに、
オルガンをひいたりした。夜は、下下、花
火をしてめらう、おち様と、ゆり子さんと、岩
田さんと、柳野さんとで、マージャンをした。私
達は、しらないので、まわりにおこんで見
いた。始めは、柳野さんお、一番だった。な
なみむづあしく、おぼえられなかつた。ま
まん中へんが、少しわめつてきた。夜は、あした
茂木先生が、おめへりになるので、ハイ予のお
話をたくさんよんでいただいた。

（九月十八日）（火曜日）（曇雨）

今日は、第一日目のお授業だ。六年と、五年
は、図書館で、おべんきやうをした。私達は、
午前中、自習をした。お晝食は、こんにやく
と、おなすのむら
つけだった。とて
もおいしめつた。
有賀先生と、山
口先生が、きのふ
城端めらう、とて
きで下さつた。こ
んにやくた。
午後は、前田寮



少女の友

にめへった。私は、大沢さんと、谷さんと、
 ゆり子さんと、まことちゃん、私で、
 トランプをした。始め、ばねきをしてあ
 ら、しんけいすいじゃくをして、そして、
 うすのろをした。ゆり子さん、うすの
 ろになつてしまった。少したつてあつ、
 下に行つて、マージャンをした。夜
 は、少女の友が、まわつてきたので、そ
 れをよんだ。よんでみると、下んきがきへ
 てしまったので、みんな、大きなこえを
 出して、うたを歌った。

(九月十九日 水曜日 (晴))

今日は、とてもよいお天気だ。一時間目は、
 國語で、十八飛行機の整備の考査があつ
 た。私は、九十二でなつてしまった。
 あと一ぶんばりすれば、百七が取れる
 のだ。あとは、自習をした。
 午後は、前田寮にめへつて、おみ洗ひをし
 てあつ、お風呂に入った。とてもよい氣持
 だった。そして、荷持のせいとんをした。



(九月二十日) (木曜日) (晴)

今日は、西野尻の方へいながら取りに行った。
 坂口さんは、耳が痛いので、二三年といつしに行
 った。途中まで下キつあつ、森先生と、田島さ
 と、大島さんと、乙葉さんと私と、あぜの方
 へ行つて、いなぎを取った。始めは、あまり
 いなぎがたが、富士神社の近くに來ると、
 たくさん下てきた。少し行くと、ほうづき
 がなつていたので、七を取った。そして、坂口
 さんに、一つと、高島さんと、中川さんと、上原
 さんに、一つづつあげた。四方を見渡すすと
 銀の穂波が、きれいに、おおやいといふ。
 私は、夢は、さうさうこおねの穂波の歌を
 思ひだして、田島さんたちといつしよといつ
 たつた。十一時に、磯波橋の所へ集合して、
 寮ごとにおべん
 たうをいただいた
 前田寮は、カホク
 ノにいた。カホク
 御飯がともも
 おいしあつた。

午後、寮にめへて
 見ると、たなみで
 さしてゐたので、と



してもうれしかった。みんな、荷持のせい
 とんをしいて、今いるもの物と、學用ひ
 んど、今つあふいるのにわけたなにあ
 げた。いつの間にも何時すぎになつた
 ので、そのまま、お夕食をいれたさきに
 行った。前田寮にみへつて、おふと
 んをつみみへた。私の寝るお部屋は
 白百合のお部屋になつた。
 (九月二十一日)(金曜日)(曇晴)

今日の午前中は、六五年の男子と、先生方お
 入根をまきこにいうつじやるので、私達は、神社の
 けい内で、自習を^{して}あると、林先生三十
 分ぐらゐ、ボールを^{して}遊ばなさいと、おっ
 しゃつたので、黒寮の前で、とうひきゆうを
 した。そして、私は、
 日記をつけてみら
 ぎのふ取つてきた。
 ほうづきを作つた
 その前に、ほうづき人
 形を作つてもんだ。
 午後は、前田寮に
 めへつて、學げい會
 にするのをきめた



始め、有賀先生お、童謡のレコードをみ
 けて下さつた。私達、五年女子は、のぞきめ
 びねを少しみへてやることにした。夜は、
 だれおなにをするおきめた。
 (九月二十二日)(土曜日)(晴)

今日、午前中、自習なので、けい内で、學げい會
 のおけいこをした。私のやることは、海のお遊
 ぎと、歌だつた。どうも、お遊ぎが、うまくで
 きなないので、やになつてしまつた。一生懸命
 やつたらう、みんなど、あふやうになつたので、
 うれしあつた。
 午後も、神社のけい内で、自習をした。私達は
 あしが、學げい會なので、午後も、學げい會
 の練習をした。夕食後、前田寮にめへつて、
 有賀先生に、
 見ていただいた
 榊野先生の病氣が
 よくなつたので、私
 はうれしあつた。
 ハイダのお話は、
 今日でおしまひ
 だつた。



(九月二十三日)(日曜日)(雨)

今日は、うれしい。発表会日だ。
午前中八時二十分くらい始まった。

始め斎藤先生の御彼岸について、お話があった。
一番は、私達の、のぞきめがぬだった。

二番は、一部六年の手まり歌だった。始めみん

なで、おどろい、終りに、小林さんが一人下、お

どった。とても上手だった。三番は、本田寮の

ぼんおどりだった。三年なのにとっても上手

だった。最後に、時間めあつたので、斎藤先生

のトランプと、宮地先生のお話があった。とても

こわいお話だった。午後は、夕食が、四時なので

それまで、六年生と、トランプをして、あそん

だ。いつのまにの四時になつてしまった。夕食

は、大御ちさうだった。先生方は、いろいろな

うたをうたつて下さ

った。急は、うたを

を歌つて、いっしょ

ったので、家にいた



夜、初美さんおもしろかったのよ。今日やったの
を、お楽しみさせた。初美さんも、アヒルのお遊ぎを
して下さった。

(九月二十四日)(月曜日)(雨時々晴)

今日は、図書館下、お授業をした。一時間目は、國語

で、十九勤買をお習ひした。二時間目は、自習

なので、地理をお習ひした。瀬戸内海の所

を、神戸あろ、下関まであしへていたたい

た。四時間目は、お裁縫下、ボタンのあな

みがりのあけいこをした。午後は、寮に

あへつて、日記をつけたりして、自習をし

た。そして、お八つは、カンパンをいただい

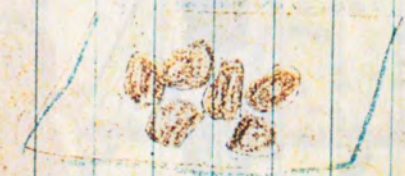
た。夜は、いろいろのあもしろいレコード

や、可愛さうなレコードをあきぎした。

とでもあもしろ

みった。最後に、

落語をあけてい



カンパン

口なしや

鼻あら下は

すぐにあご

(九月二十五日) (火曜日) (晴)

今日は、神社の境内で、お勉強した。喜門先生おいつつしや、あなあったので、はい句を、十五作った。なみなみ、うみあみあつなあった。午後は、前田寮におへって、自習をした。そして、お八つて、おんパンを十い
た。夜は、明快ステ ツプをよんでい
ただいた。とても
おもしろかった。



(九月二十六日) (水曜日) (晴)

今日も神社の境内で、お勉強をした。一時間目を、音楽なので、一時間目と二時間目と、喜門先生の國語をした。そして三時間目と、四時間目を算数にした。た。今まに、一番おもしろい分最のたし算引算をお習ひした。午後は、前田寮におへって、お風呂に入つてみらう。おみ洗ひをした。私は、けいと、を洗った。

早くおあめない
おなあと、思ひ
なみあつ、奥へ干し
に行つた。そして、小
泉さんと、八百谷さ
んをなやす、永を
買ひに行つた。おへ
つておらう、おんパン
をいいたたいた、と
もおいしおつた。

(九月二十七日) (木曜日) (曇雨)

今日は、又しおりに、寮で、お勉強をした。二時間目の國語だけで、あとは、自習なので、日記をつけたり、葉書をこ書いたりした。午後は、寮に、おんパンをこ書いたりした。そして、私は、はい句をこ書いた。はい句を五つ書いてみらう。おんパンをこいたたいた。夜は、七時までは、おみ物をした。そして、私達の作つ

達



たトマトをおいしくいただいた。七時おら
返省會をした。一番多あつたのは、お食
事のおさほうだった。それみらう、せいとん
だった。

(九月二十八日)(金曜日)(曇)

今日は、休養日だ。午前中寮にみへて
にもつのせいとんをしてみらう、日記を
つけた。今までたまつていた日記もや
つと、きのふまで、書けた。日記をつけ
みらう、手袋をあんた。やつとめた方の
手袋が出さあおつた。午後も寮にみ
へた。そして、今日まで日記を、おいついたの
で、マージャンをした。私は、たいぶわめつてき
た。三時半に、お八

つのカンパンをいた
だいて、夕食をい
ただき、い、學校へ
行った。夜は、もう
片方の手袋を
あみ始めた。
今考へると、前より
早くあめるやう
になつたやうだ。

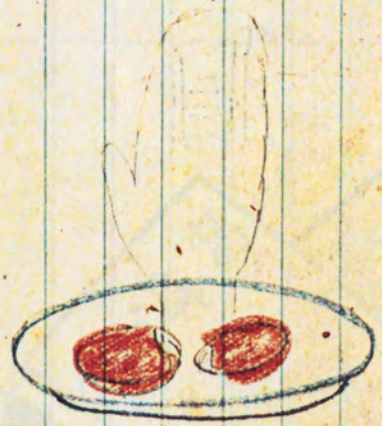


月



十一月一日(月曜日)(晴)

今日は、圖書館でお勉強をした。一時間目は、この間、作ったはい句をみんなにまわして、自分のほうまいと思つたのをわらうばん紙に書き入れた。二時間目は、國史で、奈良の都を終つた。あしためう、遣唐使と防人をお習ひなのだ。三時間目と、四時間目は、自習なの。日記をつけた。午後は、圖書館の本を見せつた。



だいた。私は、手袋がもうすぐで、きあがるので、一生懸命にあんだ。お夕食の少し前に出来上つたので、もうれしめつた。そうして、

ひまだったの、本を見てみると、茂木先生が、みへつていらつしやうた。夜は、なにもすることがないので、いたづらあみをした。そして、私達の作ったトマトをい

た。月一、検
少し紅れて来まうたね。おろす、すよ。
食の日記に、げん、なり、用心々々。

十一月二日(火曜日)(曇晴)

今日は、一時間目の國語の時間に、喜門先生がいらつしやうたので、俳句會をした。一番多くえらぶれたのは、上原さんだった。二時間目は、國史で、遣唐使と防人ところに入つた。三時間目は、地理で、南四國をお習ひした。四時間目は、お裁縫で、ボタンつけのあなめびりをお習ひした。午後は、

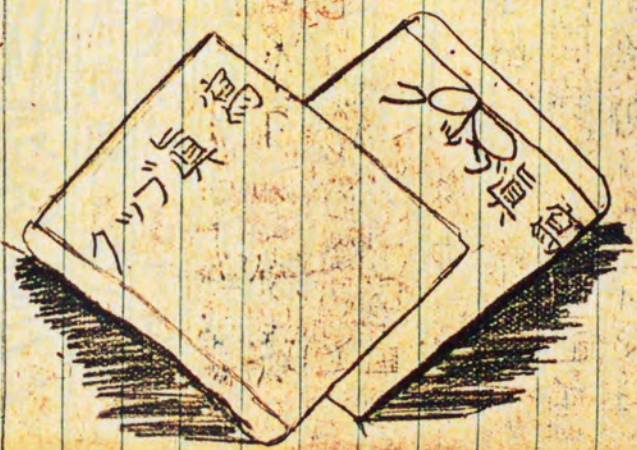
前田寮におへつた。私は、あなめびりのつづきをとして、ら、日記をつけて、マージャンをした。

私は、ついで分あはへてきたので、又でして見た。夜は、カンバンをいただいた。

十一月三日(水曜日)(曇)

今日は、始めて、西尾寮でお勉強した。國語の時間は、始めて、三日月の影をお習ひした。三時間目は、算すうで、通分をお習ひした。午後は、寮におへつて、私は、すく、マージャンをした。ソレ、うして、ま、とちやん

みのあるちゃんのお寫眞をみせてくれた
 だいた。とてもめいはいいお寫眞ばかり
 だった。そして、カンパンをいれた
 夜は、手袋をついた。もうじきで
 きるの、一生懸命に
 命にあんだ。床
 消の時、有賀先生
 に明快ステップを
 読んでいた。



(十月四日) (木曜日) (雨)
 今日も西尾寮でお勉強をした。朝食
 の時、こんど、四人先生がいらしたの
 で、主事先生が、御しやう會になつ
 た。午後は、寮におへって、お風呂に入つ
 た。始めは、あつめたが、上原先生が、
 ちやうどよくして下さったので、と
 てもよい氣持だった。夕食は、四時

から始まった。とても御ちやうがあつ
 た。夕食後、主事先生のお話があつ
 た。東京の様子をくわしくお話しして下さ
 った。私達は、福光にきてはいたしやわ
 せだと思ふ。東京にゐると、あやさいのはい
 きうか、ななく、一人ニオもんめじやかも
 だけ、ときりて私は、びつくりしてしまつ
 た。夜、前田寮におへたら、六時半だつ
 た。



十月五日 (金曜日) (雨)

今日も西尾寮でお勉強をする。喜門先生が
 いらしたので、算数だけだった。今日
 で、阿久澤先生とのお授業もおしまひだ。時間の
 始めに、阿久澤先生が、今日で先生といつし
 お勉強するのもおしまひだ。くわしくおしへ
 てあげる。そおしやう、わみりやすくおしへ
 て下さった。こんど、加藤先生に、算
 数と理科をおしへていただくことになった。
 あとは、自習だったので、二度目の手袋

を出来上りせした。
この間より上手に
下きた。

午後には自由なの下
私は、あみ物をした
夜は、ごんべいさんを
皆んなで、ゆをを作
つて、遊んだ。

(十月六日) (土曜日) (晴)

今日は、久しぶりの上天気だ。それに、休養日
なの下、午前中、みんなお洗濯をして、午後
は、小矢部川におきえほに行つた。とてもよ
い氣持だった。みんな、川原に腰しめけて、
休んだ。私は、俳
句を作った。詩じ
たつて、高宮橋
を通つて、げし色
見ながら、おへりた
りして、カーパ
をいたいだいた。
とてもおもしろい
た。



小矢部

十月七日 日曜日 晴

今日は、行軍だ。堀先生について、釜ヶ原
へ行つた。朝會後、こどもを通つて行くお、堀
先生のお話して下さつた。高宮橋を通つて、立
原を通つて、東大美に出た。右手の方は、
神島で、左の方には、麥島だ。一時間ぐら
ぬ足るいて、神明社に出た。そして、二十分
休憩した。こんどは、山の中に入り行つた。
時々、瀧の流れる音がきこえる。空下は、
秋の日光が私達の顔をまぶし、ほと照り
ける。やつと、釜ヶ原ふちについた。瀧が、岩の
間を通つて、勢よく下におちて行く。水
のそばに行くと、とても涼しく、よい氣
持だ。そこで、瀧の流
れをながめながら、
お晝の御飯をいた
たいた。とてもお
もしろい。おへり
しあつた。おへり
栗の實を取り、お
がらめへった。私は、
三つしめとれたあ
た、學校についたの
は、四時だったの
下、すぐお夕食いた
つた。



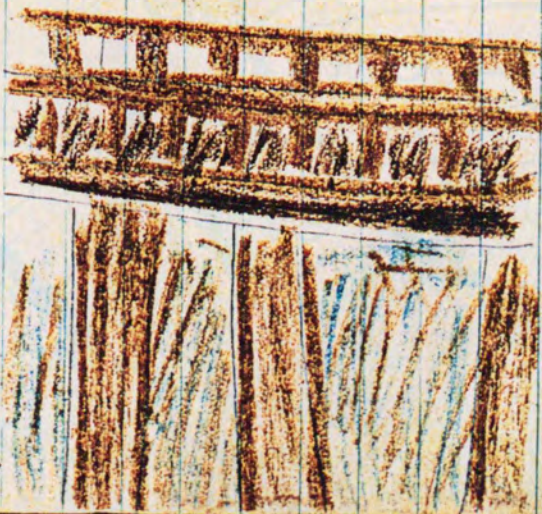
十月 八日 月曜日 雨

今日は、圖書館でお勉強をした。
朝おさうじがすくでみう、中川さんお
お家へおみへりになる
ので、ごあひさつと
した。河井さんもある
した。おみへりになる
のだ。算数の時間に
始めて、加藤先生
に算数をお習
ひした。
午後は、前田寮に
みへって、自由だったの
で、私は、日記をつけ
た。夜は、袋をあんた。
十月 九日 火曜日 雨
今日は、二日目のお授業だ。午前中 圖書
館でした。一時間目は、お裁縫で、四年生
とつしよにした。三時間目は、國史で、遣唐
使と防人に入った。四時間目の算数は、
分數をお習ひした。
午後は、寮にみへって、
河井さんと、上原さ
んが、お歸りにした。
ので、なんだめさびし
い気がした。



十月 十日 水曜日 雨

今日は、午前中、堀先生のお授業をした
始め、福光町のことに、小矢部川のことに、町の
名前、いろいろくわしくお話して下さった。
川の名前もおしへ
て下さった。そして、
小矢部川のまわり
にある野原がど
うゆうゆうになつて
みるの、見に行つた
この間みうの雨で
高宮橋がこわれ
ていた。午後は、
小矢部川の早さをはみりに行つた。高宮
橋みう、なにもながして、福光橋まで、きた
時間をはみるのだが、一どもこなめつたの
でやめになつた。
十月 十一日 木曜日 晴
今日は、午前中、お洗濯をしてみう、東
太美村へお野采をいただきに行つた。いき
は、とてもく、遠く思へたが、みへりは、さ
つと、足るいて来たので、とても早く學校
についた。學校についた時は、もうお食事
が始まつたのですぐにたいた。



卒後は、寮にめへて
のみ洗ひをしてあら
お風呂に入つた。とて
もよい氣持だった。
夜は、先生方と、歌
を歌って遊んだ。
とても楽しめつた。



十月 十二日 金曜日 降ったりやんだり
今日は、行軍に行くよていだつたが、雨が
降ったりやんだりしてゐるので、やめになつ
た。朝食がすんで、三十分ぐらゐしてあら
おべんたうをつけていただいて、寮に歸つた
私は、日記がたまつ
つしまつたので、一
生懸命にめいて、お
ひつめせた。
午後は、寮にめへて
自田だったの下、私
は、お母様に葉書
を書いた。そして、
少ししてあら、は



